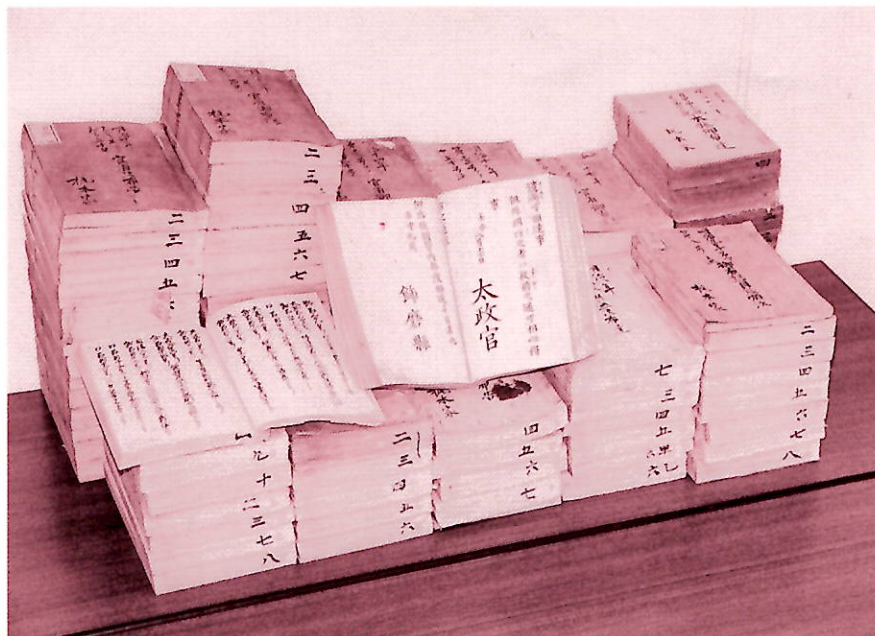


飾磨県布達六

監修 山崎 隆三 (大阪市立大学・名城大学名誉教授)
解説 八木 哲浩 (神戸大学名誉教授)



飾磨県・兵庫県布達
(小野市梶本家文書)



表



裏

貨幣条例で定められた貿易銀
(直径38.5mm)

▼大久保政権下の内政の進展

— 明治八年の飾磨県布達にみる —

本書には、明治八年一〜八月の飾磨県布達のうち、太政官その他司法省・大蔵省・内務省など中央諸官省の布告・布達を、県権令の結文を付して県下に配付されたものが収録されている。県布達としては、そのほか県独自で布達したものが甲・乙・丙に分類されて配付された。

明治八年は、その前年までの征韓論争・佐賀の乱・台湾出兵などの内外の危機を切り抜けて、大久保利通の主導のもとで内治につとめた時期であった。本書に収められた太政官布告にも、維新以来の左院・右院の廃止、元老院の設置という中央政府機構の大改革が示されているし、また学制・徴兵令・地租改正・秩禄処分など六・七年にはじまった重要な施策は八年にはいつていっそう前進した。またこの年の七月には五年の「新貨条例」を改正した「貨幣条例」が制定されて、三十年に金本位制が確立するまでの、銀本位制の採用が確定した。十年の西南戦争にいたる火種は徐々に生まれつつあったとはいえ、この年とはかく内外とも大きい波瀾はなく平和であった。

このような国内施策の進展を反映して、県独自の布達も七年までにくらべてきわめて多くかつ多彩であるが、それらは次巻にゆずらざるを得なかった。本巻にひきつづいて発刊される予定の次巻を参照していただければ幸いである。

◆各巻の構成と今後の発刊計画

第一巻	明治四年十一月〜明治六年三月	既刊 (ただし、第一巻は在庫なし)
第二巻	明治六年三月〜七月	〃
第三巻	明治六年七月〜十二月	〃
第四巻	明治七年一月〜十月	〃
第五巻	明治七年十月〜十二月	〃
第六巻	明治八年 (上)	今回発刊
第七巻	明治八年 (下)	今年度発刊予定
第八巻	明治九年	来年度発刊予定

〈購読申し込みについて〉

頒価 (各巻) 一、五〇〇円 送料：三〇〇円

頒布場所 城内図書館 史料整理室

申込先 〒761-0033 姫路市本町六八―二五八

日本城郭研究センター内

城内図書館 史料整理室

TEL (〇七九) 二八九―四八八六